2016 年 12 月 8 日 オムロン株式会社 電子機器統轄事業部 UPS 事業部

Mac OS X 10.11.x/10.12.x 用 自動シャットダウンソフト「PowerAct Pro」のご使用について

自動シャットダウンソフト「PowerAct Pro」を Mac OS X 10.11.x/10.12.x をご使用するための手順に ついては、本書にて下記の通り報告いたします。 何卒、ご査収を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

記

Mac OS X 10.11. x/10.12.x にて、自動シャットダウンソフト「PowerAct Pro」をご使用される場合は、 次の手順に従って設定することで使用することができます。

【Master Agent をご使用する場合】

- 1. 最新の PowerAct Pro MasterAgent (Ver4.7) をインストールしてください。
- 2. インストール完了後、次の設定を行ってください。
 - (1)OS 起動時に「PowerAct Pro Master Agent」を自動起動できるように設定する。<手順>
 - "PowerAct Pro 設定変更ツール"を PowerAct Pro Master Agent を インストールしている Mac コンピュータのハードディスクに保存し、解凍してください。 保存する場所は、任意のフォルダを作成してください。



- ② "PowerAct Pro 設定変更ツール"をダブルクリックしてください。
- ③ ポップアップ画面より、「インストール」ボタンをクリックしてください。

	PowerAct Pro Master Agent の操作を行います。
	インストール アンインストール キャンセル
(4)	管理者権限のユーザ名とパスワードを入力し、"OK"ボタンをクリックしてください。
0	
	pap_master_mac が変更を加えようとしています。 これを 許可するには、パスワードを入力してください。
	ユーザ名: OMRON
	パスワード:
	キャンセル OK

敬具

⑤ 次の画面が表示されたら、Mac コンピュータを再起動してください。

4	PCの再起動を行い、 ださい。	、MasterAgentの重	か作確認をして	<		
			ОК			
再起動後、後	欠のようにメニ	・ューバーに P	owerAct P	ro ア	イコンた	が表
認してくだる	さい。					

以上で、"PowerAct Pro 設定変更ツール"の設定は完了です。

🕺 📿 🗚

-----【参考情報】--------

OSの設定を元に戻す場合は、次の手順に従って操作してください。

<手順>

(6)

- (A) (1) 項①で解凍したファイル "PowerAct Pro 設定変更ツール"をダブルクリック してください。
- (B) "アンインストール"ボタンをクリックしてください。

PowerAct Pro Master Agent の操作を行います。 インストール アンインストール キャンセル

(C) 管理者権限のユーザ名とパスワードを入力し、"OK"ボタンをクリックしてください。

pap_master_ 許可するには、	_mac が変更を加えようとしています。 これを パスワードを入力してください。
ユーザ名:	OMRON
パスワード:	
	キャンセル OK

(D) 次の画面が表示されたら、"OK"ボタンをクリックしアンインストール完了してください。



(2)PowerAct Proの設定画面にログインできるように設定する

<手順>

 ポップアップの許可を設定する ブラウザの「環境設定」-「セキュリティ」の「ポップアップウィンドウを開かない」の チェックを外してください。



- ② Apache 設定ファイルを変更する
 Apache の設定に関する2つのファイルの記述内容を変更してください。
 変更にあたっては、テキストエディタなどを使用して記述内容を変更してください。
 (A) /etc/apache2/parenew.conf ファイルの変更
 「Allow from all」をコメントアウトして、「Require all granted」を追加します。
 - 「Allow from all」をコメントアワトして、「Require all granted」を追加します。 (2か所あります)



- (B) /etc/apache2/httpd. conf ファイルの変更
 - ファイルの先頭に「Include /etc/apache2/parenew. conf」を追記してください。 記載がある場合は、追記は不要です。 (参考情報)

PowerAct Pro Master Agent のインストールにより、自動で追加されますが、 PowerAct Pro Master Agent インストール後に、OS X のアップグレードを 行った場合は削除されている可能性があります。

```
Include /etc/apache2/parenew.conf
```

This is the main Apache HTTP server configuration file. It contains the # configuration directives that give the server its instructions.

 「#LoadModule cgi_module libexec/apache2/mod_cgi.so」のコメントアウトを 外して有効にしてください。

【修正前】

Dynamic Shared Object (DSO) Support
To be able to use the functionality of a module which was built as a DSO you # have to place corresponding `LoadModule' lines at this location so the # directives contained in it are actually available _before_ they are used. # Statically compiled modules (those listed by `httpd -I') do not need # to be loaded here.
" # Example: # LoadModule foo_module modules/mod_foo.so #
LoadModule authn_file_module libexec/apache2/mod_authn_file.so
: #LoadModule cgi module libexec/apache2/mod cgi.so
【修正後】
Dynamic Shared Object (DSO) Support
To be able to use the functionality of a module which was built as a DSO you # have to place corresponding `LoadModule' lines at this location so the # directives contained in it are actually available _before_ they are used. # Statically compiled modules (those listed by `httpd -I') do not need # to be loaded here.
Example: # Low the first sector of the s
LoadModule foo_module modules/mod_foo.so
LoadModule authn_file_module libexec/apache2/mod_authn_file.so :
<中略>
LoadModule cgi_module libexec/apache2/mod_cgi.so
以上の内容を変更後、ファイルを上書き保存してください。

(C) Apache の再起動

コンソール画面より「sudo apachectl restart」コマンドを実行して Apache を再起動してください。

(D) PowerAct Pro 画面の確認

デスクトップ上の PowerAct Pro のアイコンをクリックして、次のように PowerAct Pro モニタ画面が表示されることを確認してください。

				127.0	.0.1		C		
OMRON				手動	エージェント検索				検
システム	ログ	UP	S 設定		手動操	作	~	ルプ	
時: 2016年10月14日 13:00:15 回のパッテリ使用開始日(交換日):	次回のパッラ 2016年10月13日	テリ交換: 2	017-10-13						
🗙 環境設定	UPS型式:		BY50S		ブザー: ファンクション	ッテストステータス	ならす : する		_
🚫 スケジュール	UPS状態: 出力コンセントA (出力コンセントB (制御なし): 制御あり):	间用連転中 出力中 未対応		バッテリ自動ラ UPSコールドス 出力電圧/入力	^F スト: (タート機能: り感度:	する しない 100 V	\ /標準感』	变
💦 イベント情報	出力コンセントC (バッテリ状態:	制御あり):	未対応 正常		UPS自動再起動	ġ:	する		_
📝 イベントログ	増設パッテリ:				通信ホート: テスト結果:	USB 1 O	設定		
📝 データログ	入力電圧:	40	60	80	100	120	140	103.3	v
■ 終了アブリケー	出力電圧:	40	60	80	100	120	140	103.2	v
■ ション情報	入力周波数:	40	45	50	55	60	65	49.9	Hz
エージェント検索		40	45	50	55	60	65		
	山中国神影	10						10.0	1.1-

- (3) Mac コンピュータを自動再起動できるように設定する
 - 停電後にMacコンピュータを自動再起動できるようにするために、OSの「システム環境設定」 -「省エネルギー」で「停電後に自動的に起動」を有効に設定してください。



【ネットワーク経由で Mac コンピュータをシャットダウンする場合】

自動シャットダウンソフト「PowerAct Pro」のスクリプトシャットダウン機能を使用してネットワークに接続されている他の Mac コンピュータ (Mac OS X 10.11.x/10.12.x) をシャットダウンさせることが可能です。

ネットワーク経由で他の Mac コンピュータをシャットダウンさせたい場合には、次の手順に従って設定してください。

他の Mac コンピュータをシャットダウンさせる必要がない場合には、本設定は不要です。

<手順>

- 1. Mac OS Xの設定
 - (1)root ユーザの有効化

「システム環境設定」-「ユーザとグループ」を開き、カギマークをクリックしてください。

	ユーザとグループ	Q. 検索
現在のユーザ	パスワード ログイン	項目
Omron 管理者	omron	パスワードを変更
その他のユーザ の がストユーザ 切	V	
	連絡先カード: 開く…	
	✓ このコンピュータの管理を許可	
① ログインオプション + − 幸 □	 ペアレンタル コントロールを適用 ペアレンタルコン 	トロール
変更するにはカギをクリッ	クします。	?

(2)パスワードを入力し、「ロックを解除」をクリックします。

システム環境 除しようとし 入力してくだ	(数定が) ユーリとクルーク 環境設定をロック屏 っています。 これを許可するには、パスワードを さい。
ユーザ名:	omron
パスワード:	•••••
	キャンセル

(3)「ログインオプション」をクリックし、ネットワークアカウントサーバの「接続」を クリックしてください。

••• • • •	ユーザとグループ Q 検索	
現在のユーザ ② omron 管理者 その他のユーザ ③ がストユーザ 切	自動ログイン: 切 ログイン時の表示: ● ユーザのリスト ● 名前とパスワード ✓ "スリープ"、"再起動"、"システム終了"ボタンを表示 □ ログインウインドウに入力メニューを表示 ■ パスワードのヒントを表示 ■ ファストユーザスイッチメニュー 表示: フルネーム ◆ ■ ログインウインドウでVoiceOverを使用	
▲ ログインオプション + - ☆	ネットワークアカウントサーバ: 接続	
変更できないようにするに	こはカギをクリックします。	?

(4)「ディレクトリユーティリティを開く」をクリックしてください。

	ユーザとグループ Q 検索	
現在のユーザ のmron 管理者 その他のユーザ ゲスト	マ ryサーバ、またはActive Directoryのドメインのアドレスを入力できます。 ・リユーティリティを開く キャンセル OK	
	 ✓ "スリーブ"、"再起動"、"システム終了"ボタンを表示 ログインウインドウに入力メニューを表示 パスワードのヒントを表示 ファストユーザスイッチメニュー 表示: フルネーム ◆ ログインウインドウでVoiceOverを使用 	
① ログインオプション + - ◆ ② ② 変更できないようにする	ネットワークアカウントサーバ: 接続 たはカギをクリックします。	?

(5)カギマークをクリックしてください。

名前	「無来りるには、ソー	140071 12920	5770 CC/22	u 1 ₀
Active Director	У			
NIS				

(6)パスワードを入力し、「構成を変更」をクリックしてください。

ティレクトリ 変更しようと を入力してく	ユーティリティかティレクトリサービス構成を しています。 これを許可するには、パスワード ださい。
ユーザ名:	omron
パスワード:	•••••
	キャンセル構成を変更

(7)「編集」メニューから「ルートユーザを有効にする」をクリックしてください。 ·クトリユーティリティ ファイル 編集 ウインドウ ヘルプ 取り消す . . . ЖZ やり直す ☆₩Z 6 🝸 🔍 カット ЖX サービス 検索ポリシー ディレクトリエデ жc жv ペースト 設定を編集するには、 してください。 消去 名前 すべてを選択 ЖA Active Directory ルートパスワードを変更... LDAPv3 ルートユーザを有効にする NIS 音声入力を開始... fn fn 絵文字と記号 ^ 第スペース 1 変更できないようにするにはカギをクリックします。 ? 適用

(8)ルートユーザのパスワードを入力し、「OK」をクリックしてください。

	ディレクトリユーティリティ	
サービス 検索ポリシー	ディレクトリエディタ	
設定: 名前 Active Directo LDAPv3 NIS	ルートユーザの新しいパスワードを入力してください。 パスワード: ••••• 確認: ••••• キャンセル OK	
変更できた	ないようにするにはカギをクリックします。	? 通用

(9)リモートログインのアクセス許可設定を変更
 「システム環境設定」-「共有」を開き、「リモートログイン」にチェックを入れてください。

••• • • •	共有	Q. 検索
コンピュー夕名: omron の M ローカルネット セスできます: c	lac mini ワーク上のコンピュータから、次のアドレスでこのコ mron-no-Mac-mini.local	コンピュータにアク 編集
 入 サービス ✓ 画面共有 ファイル共有 ブリンタ共有 ✓ リモートログイン リモートマネージメント リモートApple Events インターネット共有 Bluetooth共有 	 リモートログイン:入 このコンピュータにリモートからログインする(*ssh omron@192.168.2.201*と入力してくだ アクセスを許可: すべてのユーザ ② 次のユーザのみ: 社 Administrate + - 	には、 さい。 Drs
		?

※ sshの設定ファイルは、変更する必要はありません。

以上で、Mac OS の設定は完了です。

引き続き、自動シャットダウンソフトの設定に進んでください。

- 2. 自動シャットダウンソフト「PowerAct Pro」の設定
 - (1) PowerAct Pro モニターを開き、「環境設定」をクリックしてください。

				127.0	.0.1				
OMRON				手動	エージェント検索:				検疗
システム	ログ	UP	S 設定		手動操	作		ヽルプ	
3時: 2016年10月31日 15:27:43 前回のパッテリ使用開始日(交換日):	次回のバッ 2016年09月24日	テリ交換: 2	017-09-27						
🗙 環境設定	UPS型式:		BY50FW		ブザー: ファンクション	テストステーク	なら タス: する	さない	
🕑 スケジュール	UPS状態: 出力コンセントA 出力コンセントB	(制御なし): (制御あり):	商用運転中 出力中 未対応		パッテリ自動テ UPSコールドス・ 出力電圧/入力	スト: タート機能: 感度:	する しな 100	い V /標準感	度
💦 イベント情報	出力コンセントC パッテリ状態:	未対応 正常		UPS自動再起動: 通信ポート: USB 1 A		する	する		
📝 イベントログ	増設パッテリ:				テスト結果:	0581			
☞ データログ	入力電圧:	40	60	80	100	120	140	100.3	v
▶ 終了アプリケー	出力電圧:	40	60	80	100	120	140	100.3	v
■◎ ション情報	1.十国油粉.	40	45	50	55	60	65	40.0	
🌺 エージェント 検索	入力向波致.	40	45	50	55	60	65	49.9	HZ
? ヘルプ	出力周波数:	0	25	50	75	100	125	49.9	Hz
	接続容量:		25	50	75	100	125	8	%
	パッテリ容量:	U	23	50	73	100	125	100	%

(2) 「スクリプトシャットダウン」画面を開き、「追加」ボタンをクリックしてください。
 ●●●

> シャットダウンパラメータ	> UPS起	』動/再起	2動 > ロイ	グオプション	> 通信設定		_	-
>> シャットダウン パラメータ	スク	リプトシ	/ャットダウン	設定				
エージェント選択	No.	OS	プロトコル	IPアドレス	一般ユーザ	管理者ユーザ	修正	削除
▶ 冗長電源設定								
▶ その他のデバイス								
🕑 Wake ON LAN 設定								
▶ 出力コンセント情報								
▣ スクリプトシャットダウン								
							. r	

 (3) 次の画面のように、各項目に必要な情報を入力し、「テスト」ボタンをクリックし、Mac コンピュータがシャットダウンできるか確認してください。
 Mac コンピュータがシャットダウンできましたら、「設定」ボタンをクリックしてくだ

さい。 Mac コンピュータがシャットダウンできなかった場合は、再度スクリプトシャットダウ

		127.0.0.1	
OMRON			
> シャットダウンパラメータ	> UPS起動/再起動 > ログオ:	プション > 通信計	安定
» シャットダウン パラメータ	スクリプトシャットダウン設定)	追加	
D エージェント選択	OS	Mac ᅌ	
	プロトコル	SSH_V2	
D / LDC BE MILEXIC	IPアドレス	192.168.2.202	
0 その他のデバイス	接続機器名	Mac mini	
回 Wake ON LAN 設定	一般ユーザID	OMRON	
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	一般ユーザパスワード	•••••	
	管理者ユーザID	root	
リスクリフトンヤットタリノ	管理者ユーザパスワード	•••••	
	リトライ回数	0	
	タイムアウト (秒) (0-65535秒)	60	秒
	コマンドライン	halt -u	
	スクリプトシュミレーション	テスト	

(各設定項目の内容)

OS	「Mac」を選択
プロトコル	「SSH_V2」を選択
IPアドレス	シャットダウン対象 PC の IP アドレスを入力します。
接続機器名	シャットダウン対象 PC の任意の名称を入力します。
一般ユーザ ID	シャットダウン対象 PC の一般ユーザ ID を入力します。
一般ユーザパスワード	一般ユーザのパスワードを入力します。
管理者ユーザ ID	「root」を入力します。
管理者ユーザパスワード	「root」ユーザのパスワードを入力します。
リトライ回数	リトライ回数を設定します。
タイムアウト	タイムアウト時間を設定します。
コマンドライン	「halt -u」を入力します。

(4) 次の画面にてスクリプトシャットダウン設定が追加されていることを確認してください。

シャットダウンパラメータ	> UPS起	2動/再起	動 >□	グオプション	> 通信設定			
シャットダウン パラメータ	スク	リプトシ	ャットダウン	設定				
エージェント遅択	No.	OS	プロトコル	IPアドレス	一般ユーザ	管理者ユーザ	修正	削除
	1	Mac	SSH_V2	192.168.2.202	OMRON	root	Ç	Ţ
その他のデバイス								
Wake ON LAN 設定								
出力コンセント情報								
スクロプトジャットダウン								

以上で、ネットワーク経由で他の Mac コンピュータをシャットダウンさせる設定は完了です。

以上